



## 40 燈籠

(関市重要文化財 関市上之保宮脇)

上之保宮脇にある八幡神社の玉垣内にある1対の石燈籠が関市重要文化財に指定されています。本殿みずのえだるに向かって右側の灯籠には「元禄五年(1692)壬申仲秋吉日 宮脇村 加藤八兵衛 船山村 杉山長八郎」、左側の灯籠には「元禄六年(1693)癸酉六月吉日 加藤弥三衛門 同苗喜比右衛門」の銘があり、江戸時代前期に地元の人によって寄進されたことがわかります。

### 豆知識

燈籠：もともと仏前に供える灯明台としてつくられたもので、中国から伝来したものです。日本では平安時代ごろから神社でも石燈籠が用いられるようになり、室町時代になるとお堂前に2基を対にして配置されるようになりました。

### アクセス

主要地方道美濃加茂和良線から上之保船山方面へ約1km  
上之保地域バス「先谷」下車すぐ

# 関の文化財探訪

40 41

## その22

関の「文化財」を紹介します。

照会先 文化財保護センター ☎ 46-2313

## 41 八幡神社の社叢

(岐阜県天然記念物 関市上之保宮脇)

上之保宮脇にある八幡神社の社叢が岐阜県天然記念物に指定されています。社叢とは神社の森のことを指します。ここの社叢は杉が主であり、鳥居前にある杉は樹高33.5m、幹回り5.5mと非常に大きいものです。木々が生い茂り、静謐な空間を作っています。

### アクセス

主要地方道美濃加茂和良線から  
上之保船山方面へ約1km  
上之保地域バス「先谷」下車すぐ



広報せき No.1607 2012.5.1

発行/岐阜県関市 編集/秘書広報課 〒501-3894 関市若草通3丁目1番地 ☎ 0575-22-3131 ㊚ 0575-23-7744

E-mail hishokoho@city.seki.lg.jp ホームページ <http://www.city.seki.gifu.jp/>

「広報せき」は、ボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある方に音訳(朗読)テープと点字による広報をお届けしています。